

touchON ば！ 経理連動説明書①



BEFORE
手入力

AFTER
自動入力



売上の勘定科目は「1111」で
売上の補助コードは「A」にして
日付と伝票番号と金額を入力して
・・・

経理システム

STEP1：経理システムのマニュアル参照



お使いの経理システムのマニュアルから「データ取り込み」「インポート」などの内容をご確認ください。



STEP2：売上・諸費用・入金・値引き・手数料等の条件を指定

項目名	受入記号	桁数	種別	必須	①売上データ	②諸費用データ	SF txt 項目
【伝票区切り情報】							
伝票区切	OB CD001	1	文字	◎			
【ヘッダー情報】							
証憑	CSJS011	2083	文字				
部門指定方法	CSJS003	1	数字				
伝票部門コード	CSJS004	1～4	英数カナ				
日付	CSJS005	11	文字	◎			24
整理区分	CSJS006	1	数字				
伝票No.	CSJS007	6	英数カナ				
伝票入力形式	CSJS009	1	数字				
【明細情報】							
借方情報							
部門コード	CSJS200	1～4	英数カナ				
勘定科目コード	CSJS201	3～4	英数	◎			
補助科目コード	CSJS202	1～4	英数				
税区分コード	CSJS203	4	数字				
税率区分コード	CSJS204	4	数字				
税率	CSJS220	4	数字				
事業区分コード	CSJS205	4	数字				
消費税計算	CSJS206	1	数字				
端数処理	CSJS207	1	数字				
本体金額	CSJS213	13	数字	◎			
消費税額	CSJS214	13	数字				
貸方情報							
部門コード	CSJS300	1～4	英数カナ				
勘定科目コード	CSJS301	3～4	英数	◎	基本 主作業全て4113 例外 主作業73は4111	基本 主作業全て1155	7
補助科目コード	CSJS302	1～4	英数		主作業 11=A 70=B 73&74=A 他=C	主作業 11=B 70=B 73&74=A 他=B	7
税区分コード	CSJS303	4	数字				
税率区分コード	CSJS304	4	数字				
税率	CSJS320	4	数字				
事業区分コード	CSJS305	4	数字				
消費税自動計算	CSJS306	1	数字				
端数処理	CSJS307	1	数字				
本体金額	CSJS313	13	数字	◎	テキストの68+70+71+73	テキストの72	68+70+71+73
消費税額	CSJS314	13	数字		テキストの70+73	0	70+73
摘要など							
摘要	CSJS100	40	文字		請求先情報+伝票番号	請求先情報+伝票番号	107+12
付箋色	CSJS101	1	数字				
付箋文字	CSJS102	400	文字				

↑
マニュアルに記載のインポートの配列

↑
取り込みの条件やコードの指定

touchON ば！ 経理連動説明書②

項目名	受入記号	桁数	種別	必須	①売上データ	②諸費用データ	SF txt 項目
【伝票区切り情報】							
伝票区切	OBCD001	1	文字	◎			
【ヘッダー情報】							
証憑	CSJS011	2083	文字				
部門指定方法	CSJS003	1	数字				
伝票部門コード	CSJS004	1～4	英数カナ				
日付	CSJS005	11	文字	◎			24
整理区分	CSJS006	1	数字				
伝票No.	CSJS007	6	英数カナ				
伝票入力形式	CSJS009	1	数字				
【明細情報】							
借方情報							
部門コード	CSJS200	1～4	英数カナ				
勘定科目コード	CSJS201	3～4	英数	◎			
補助科目コード	CSJS202	1～4	英数				
税区分コード	CSJS203	4	数字				
税率区分コード	CSJS204	4	数字				
税率	CSJS220	4	数字				
事業区分コード	CSJS205	4	数字				
消費税計算	CSJS206	1	数字				
端数処理	CSJS207	1	数字				
本体金額	CSJS213	13	数字	◎			
消費税額	CSJS214	13	数字				
貸方情報							
部門コード	CSJS300	1～4	英数カナ				
勘定科目コード	CSJS301	3～4	英数	◎	基本 主作業全て4113 例外 主作業73は4111	基本 主作業全て1155	7
補助科目コード	CSJS302	1～4	英数		主作業 11=A 70=B 73&74=A 他=C	主作業 11=B 70=B 73&74=A 他=B	7
税区分コード	CSJS303	4	数字				
税率区分コード	CSJS304	4	数字				
税率	CSJS320	4	数字				
事業区分コード	CSJS305	4	数字				
消費税自動計算	CSJS306	1	数字				
端数処理	CSJS307	1	数字				
本体金額	CSJS313	13	数字	◎	テキストの68+70+71+73	テキストの72	68+70+71+73
消費税額	CSJS314	13	数字		テキストの70+73	0	70+73
摘要など							
摘要	CSJS100	40	文字		請求先情報+伝票番号	請求先情報+伝票番号	107+12
付箋色	CSJS101	1	数字				
付箋文字	CSJS102	400	文字				

元となるテキストデータに存在してる情報で、プログラムに判断がつくものについては四則演算やコメントの引用が可能です。

- 例 1) 主作業 11 の場合は適用に「☆」マークをセットする
- 例 2) 車検の場合は適用には顧客備考 1 を表示する
- 例 3) 顧客コード 0000 と 1111 と 9999 はデータとして取り込まない

など、柔軟に対応が可能です。

touchON ば！経理連動説明書③

項目名	受入記号	桁数	種別	必須	①入金データ	②値引きデータ	③手数料データ	SF txt 項目
【伝票区切り情報】								
伝票区切	OBCD001	1	文字	◎				
【ヘッダー情報】								
証憑	CSJS011	2083	文字					
部門指定方法	CSJS003	1	数字					
伝票部門コード	CSJS004	1～4	英数カナ					
日付	CSJS005	11	文字	◎	入金日	入金日	入金日	16
整理区分	CSJS006	1	数字					
伝票No.	CSJS007	6	英数カナ					
伝票入力形式	CSJS009	1	数字					
【明細情報】								
借方情報								
部門コード	CSJS200	1～4	英数カナ					
勘定科目コード	CSJS201	3～4	英数	◎	①⑦=1111 ②③④⑧⑩=1113 ⑤⑩=1154	4115	6231	19
補助科目コード	CSJS202	1～4	英数		①⑦=01 ②⑧=A ③⑨=B	①⑦=01 ②⑧=A ③⑨=B	①⑦=01 ②⑧=A ③⑨=B	19
税区分コード	CSJS203	4	数字					
税率区分コード	CSJS204	4	数字					
税率	CSJS220	4	数字					
事業区分コード	CSJS205	4	数字					
消費税計算	CSJS206	1	数字					
端数処理	CSJS207	1	数字					
本体金額	CSJS213	13	数字	◎	入金額 テキスト20	値引き テキスト23	手数料 テキスト22	20/23/22
消費税額	CSJS214	13	数字					
貸方情報								
部門コード	CSJS300	1～4	英数カナ					
勘定科目コード	CSJS301	3～4	英数	◎	1122	1122	1122	
補助科目コード	CSJS302	1～4	英数		①～⑥=B ⑦～⑩=A	①～⑥=B ⑦～⑩=A	①～⑥=B ⑦～⑩=A	
税区分コード	CSJS303	4	数字					
税率区分コード	CSJS304	4	数字					
税率	CSJS320	4	数字					
事業区分コード	CSJS305	4	数字					
消費税自動計算	CSJS306	1	数字					
端数処理	CSJS307	1	数字					
本体金額	CSJS313	13	数字	◎				
消費税額	CSJS314	13	数字					
摘要など								
摘要	CSJS100	40	文字		請求先名+入金番号	請求先名+入金番号	請求先名+入金番号	4&2
付箋色	CSJS101	1	数字					
付箋文字	CSJS102	400	文字					

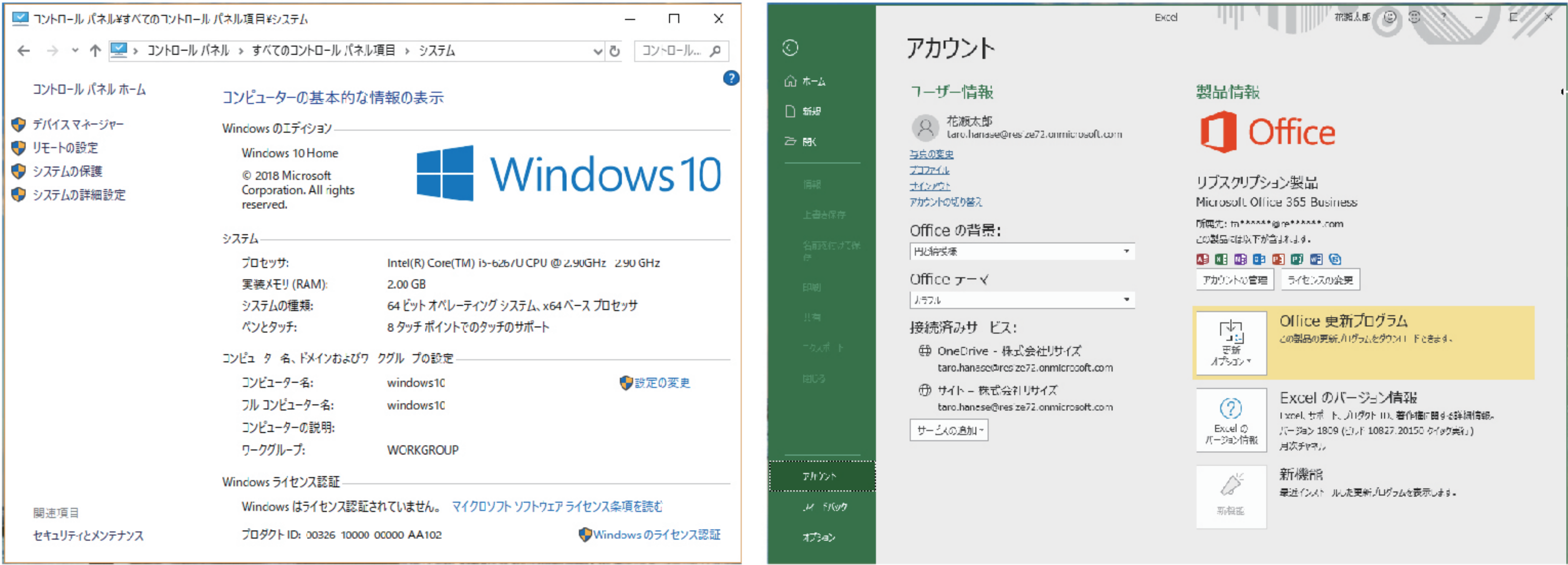
入金種目：①現金 ②振込 ③振込 ④振込 ⑤クレジット ⑥その他 ⑦現金（車両） ⑧振込（車両） ⑨振込（車両） ⑩クレジット

入金種目によっては、銀行の振込データを経理システムに取り組むので、②③④⑧⑨は経理連動をしないなどの設定も可能です。

touchON ぱ！ 経理連動説明書④

STEP3：touchOn ぱ！を使用する環境をお知らせください

- ・ windows と excel のバージョン確認



- ・ コマンドプロンプトから「ipconfig/all」で表示された内容の画面コピー

